

News

オープンキャンパス

8月10日(木)に農学部のオープンキャンパスが行われた。高校生に研究の楽しさを伝えるべく、食品・栄養化学研究室が一致団結して準備を行った。慣れないポスター作成に皆苦戦している様子であったが、いずれ訪れる学会や中間発表に向けたいい練習になったに違いない。また、印刷したポスターのサイズを間違えるなどトラブルもあったが、当日は何の問題もなく高校生を迎えることが出来た。



高校生の悩みに親身に相談に乗る木下侑紀(B4)と高校生に自己流のピースを見せる赤松佳歩(B4)。

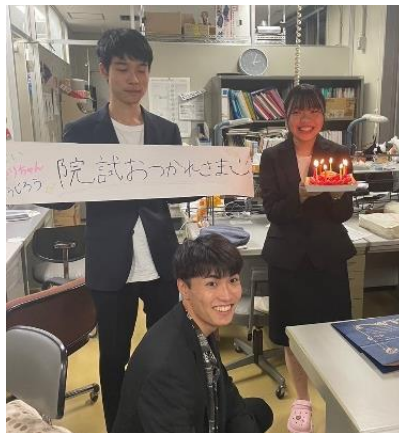
大学院入試

月末には B4の3名が本研究科の大学院入試を受験した。



1日目の筆記試験を終え、研究室の皆に迎えられた3人。右から畑田一成(B4)、小池亜由梨(B4)、花森祐次朗(B4)。

また、2日目の口頭試問終わりに、『結果はどうであれ、とりあえず院試を終えたB4メンバー』に、お疲れさまのケーキが用意された。長かった院試勉強のトンネルから抜け、ホッとする様子がうかがえた。結果の発表は来月だが、きっと良い結果が待っているだろう。



ケーキと一緒にハイポーズ！

フリートークスペース

今月のフリートーク担当は、『結果はどうであれ、とりあえず院試を終えたB4メンバー』の一人、畑田一成が富士山登山について語ってくれた。

こんにちは、B4の畑田です。8月末にようやく院試がおわり、解放感に包まれているところです。院生になるまでの半年は各地を飛び回りたいですね。

そんなわけで、院試開けの一発目として先日、富士山に行ってきました。今回は相棒に、富士山がデザインされたポテトチップスと一緒に登りました。彼の変化とともに富士山での出来事を振り返っていきしたいと思います。まずは平地でのポテチ君、いつも目になっている膨らみ具合ですね。この時は富士山から見える景色に胸を躍らせていました。



いつも目にするポテチ君

バスで上ること五合目に到着。山でいう“合目”は登山口から山頂までの道のりを10分割した時の区切りを示していて、登山口が一合目、山頂が十合目となります。五合目の標高は2,300m。今まで登ってきた山の標高を大きく超えてきました(筆者は高校時代山岳部です)。なんだか悲しいな～。この時点でポテチ君の体積が2倍程度に膨らみました。ここから変わるのか…？



ポテチ君@5合目

次は8合目(3,250m)。泊まった山小屋でパシャリ。5～8合目では、ポテチ君の変化はあまりありませんでした。気温もだいぶ下がり5℃程度になってきました。息を吸うと肺にひんやりした空気が入ってきてとても気持ち良かったです。

す。空には満点の星空で、景色を見渡すとまるで宇宙に来たかのような幻想的な写真が撮れました。日本で2番目に高い山梨県南アルプス市の北岳(3,193m)は富士山の7～8合目の間にあるそうです。富士山って高いですね。



ポテチ君@8合目の山小屋

最後に山頂！ポテチ君ももうこれ以上ないほどパンパンに膨らんでいます。山頂では天候に恵まれ、ものすごく綺麗なご来光を見ることができました。写真で見てもなかなか綺麗ですが、視界いっぱいに広がる雲海や透き通った空色の感動は表現できないほどです。心から登ってよかったといえる体験ができました。みなさんもぜひ一度登ってみてください！



ポテチ君@山頂

次は行ったことがない南九州にい

きたいなあー。

編集後記

夏真っ盛りでクーラーがないと暑くて眠ることが出来ませんね。文明の進んだ時代に生まれて良かったと感じる毎日です。でも、たまにはそんな文明の利器から離れて自然いっぱいの場所でキャンプがしてみたいです。失ってから気付く大切さもあるでしょう。皆さんも当たり前だと思っているものが次の日にはなくなってしまうかもしれませんよ？日々感謝を忘れずに。

柏原正宗(M1)